

電子情報技術科

Department of
Electronic Information
Technology

定員 20名

こんなプロになれる!

SE (システムエンジニア (ソフトウェア))

プログラマー

組み込みシステム開発技術者
など



スマートフォンやロボット
など時代の進化と共に成長
するエンジニアになろう!



ロボットや家電製品に代表されるような組み込み機器の製作に必要な知識と技術を学びます。組み込み機器を製作するには、電子回路の設計・製作に関するハードウェアの知識・技術と、その機器の動作を制御するためのソフトウェアの知識・技術が必要となるため、その両面に精通するエンジニアの育成を目指しています。



こんな資格の取得を目指せます!

- 基本情報技術者試験
- 組み込みソフトウェア技術者試験 (ETEC)
- Linux技術者認定試験 (LPIC)
- C言語プログラミング能力認定試験
- 技能検定 (電子機器組み立て職種)

「作りたい」という思い

「こんなものを作りたい」という思いを形にする一番の近道が電子情報技術科です。設計・加工・プログラミング等の知識を学び、実際に制作を行うことで実践的能力を習得します。



電子情報技術科の特色

AI や IoT を知ってますか?

知りたいことを瞬時に答えてくれる AI、海外からでも自宅のあらゆる家電製品が動かせる IoT、ブレーキを踏まなくても車が自動で止まってくれるセンシング技術…数年前の“不可能”が今では当たり前になりつつあります。

『激変していく時代の中で、技術に使われるのではなく駆使する人間になりたい。』
そんなあなたを強力にサポートするのが電子情報技術科です。

総合制作実習課題・作品/各種競技大会等

様々な事に積極的に挑戦しています!

【総合制作実習テーマ一覧】 (令和2年度)

- 競技会に向けたライトレーサーの制作
- 海洋ロボットの製作～制御システムの制作～
- Twitterを用いたデータ分析～江津の魅力発見～
- イベント教材の制作
- ものづくり体験教室教材の開発
- IoT機器を活用した汎用システムの構築
- LEDイルミネーション制御システムの制作
- リモートAR配信システムの制作
～江津市魅力発信のための～

海洋ロボットの製作 ～制御システムの制作～

毎年11月に開催する沖縄海洋ロボットコンペティションに、形状の異なるROV (有線式遠隔操作型無人潜水機) 2台で参加し、みごと大会初の優勝と準優勝を勝ち取りました。ロボットの製作は電子情報技術科と生産技術科の2科の協働で取り組み、電子情報技術科では機体内に組み込む制御基板 (マイコン搭載) の製作、海中のカメラ画像の転送と遠隔操作によるスクリー制御プログラムの開発を担当しました。



全日本マイクロマウス大会に向けた ライトレーサーの制作

全長約40mのコース (黒板上の白線) を自立走行する車体 (25cm四方以内) を制作しています。大会では同一コースを3回走行させたタイムを競います。機体には、センサによる白線検知、検知結果に基づくマイコンによるモータ制御という技術を含んでいます。電子機器の基本要素が全て含んだ内容になっています。